科目別シラバス

指定番号：東播（加健）第２７６１－３１号
名　　称：清華苑の介護職員初任者研修

科目番号	１　職務の理解（６時間）			
指導目標	研修課程全体の講義と各研修科目相互の関連性をイメージできるよう指導。介護職が働く現場や仕事内容を理解させる。			
項目番号	時間数	うち通学	うち通信	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①多様なサービスと理解	3	3		ＤＶＤ教材を使用しながら介護保険や保険外サービスについて講義を行い、身近なサービスを含め理解を深める。
②介護職の仕事内容や働く現場の理解	3	3		≪講義≫： 居宅、施設のサービス提供現場における、それぞれの仕事内容 ケアプラン作成からサービス提供に至るまでの、一連の業務の流れと周辺知識の理解を深める
合計時間	6	6		

使用する機器・備品等	㈱介護労働安定センター発行 「介護職員初任者研修テキスト　第１分冊　理念と基本」 　第１章　職務の理解 介護職員初任者研修　補助教材ＤＶＤ

シラバス

指定番号：東播（加健）第１３０１－１３号
名　　称：清華苑の介護職員初任者研修

科目番号	２　介護における尊厳の保持・自立支援（９時間）			
指導目標	介護職が、利用者の尊厳のある暮らしを支える専門職であることを自覚し、自立支援、介護予防と言う介護・福祉サービスを提供するにあたっての基本的視点及びやってはいけない行動例を理解させる。			
項目番号	時間数	うち通学	うち通信	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①人権と尊厳を支える介護	6	6		≪講義≫： 介護の目標や展開における、尊厳の保持、ＱＯＬ、ノーマライゼーション、自立支援の考え方について理解を深める
②自立に向けた介護	3	3		≪講義≫： 利用者及びその家族の要望にそのまま応えることと、自立支援・介護予防という考え方に基づいたケアを行うこととの違いを理解する 自立という概念の理解
合計時間	9	9		

使用する機器・備品等	㈱介護労働安定センター発行 「介護職員初任者研修テキスト　第１分冊　理念と基本」 第２章　介護における尊厳の保持・自立支援

シラバス

指定番号：東播（加健）第１３０１－１３号
名　　称：清華苑の介護職員初任者研修

科目番号	３　介護の基本（６時間）			
指導目標	介護職に求められる専門性と職業倫理の必要性に気づき、職務におけるリスクとその対応策のうち、重要な事柄を理解させる。介護の必要な人の個別性を理解し、その人の生活を支えるという視点から支援をとらえることができるようにする			
項目番号	時間数	うち通学	うち通信	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①介護職の役割、専門性と 多職種との連携	１．５	１．５		≪講義≫： 家族による介護と専門職による介護の違い 介護職としての役割、サービスごとの特性、医療・看護との連携
②介護職の職業倫理	１．５	１．５		≪講義≫： 介護職の職業倫理の重要性 利用者や家族と関わる際の留意点
③介護における安全の確保とリスクマネジメント	１．５	１．５		≪講義≫： 生活支援の場における典型的や事故や感染 介護における主要なリスクの把握
④介護職の安全	１．５	１．５		≪講義≫： 介護職に起こりやすい健康障害やストレスマネジメントと、その留意点・対処法
合計時間	６	６		

使用する機器・備品等	㈱介護労働安定センター発行 「介護職員初任者研修テキスト　第１分冊　理念と基本」 第３章　介護の基本

シラバス

指定番号：東播（加健）第１３０１－１３号
名　　称：清華苑の介護職員初任者研修

科目番号	４　介護・福祉サービスの理解と医療との連携（９時間）			
指導目標	介護制度の創設、仕組み、財源など各機能と役割を理解する。医行為の考え方を知り医療との連携についての知識を習得、障害者制度と権利を学ぶ			
項目番号	時間数	うち通学	うち通信	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①介護保険制度	4	4		≪講義≫： 生活全体の支援の中で介護保険制度の位置付けと、各サービスや地域支援の役割 介護保険制度や障害者自立支援制度の理念、介護保険制度の財源構成と保険料負担 ケアマネジメントの意義、代表的なサービスの種類と内容、利用の流れ
②医療との連携とリハビリテーション	3	3		≪講義≫： 医行為の考え方、一定の要件の下に介護福祉士等が行う医行為 訪問看護、施設における看護と介護の役割・連携 リハビリテーションの理念
③障害者自立支援制度及びその他の制度	2	2		≪講義≫： 高齢障害者の生活を支えるための基本的な考え方 障害者自立支援制度の基礎的理解、渉外の概念、ＩＣＦ代表的な障害者福祉サービス、個人情報保護、成年後見、日常生活支援事業、権利擁護や成年後見の制度の目的、内容について
合計時間	9	9		

使用する機器・備品等	㈱介護労働安定センター発行 「介護職員初任者研修テキスト　第２分冊　制度の理解」 第４章　介護・福祉サービスの理解と医療との連携

シラバス

指定番号：東播（加健）第１３０１－１３号
名　　称：清華苑の介護職員初任者研修

科目番号	５　介護におけるコミュニケーション技術（６時間）			
指導目標	高齢者や障がい者のコミュニケーション能力は一人ひとり異なることと、その違いを認識してコミュニケーションを取ることが専門職に求められていることを認識し、初任者として最低限の取るべき（取るべきでない）行動例を理解させる。			
項目番号	時間数	うち通学	うち通信	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①介護におけるコミュニケーション	3	3		≪講義≫： 共感、受容、傾聴的態度、気づきなど、基本的なコミュニケーション上の要点、家族が抱きやすい心理や葛藤の存在に配慮した介護の相談援助の重要性 言語、視覚、聴覚障害者とのコミュニケーション上の留意点
②介護におけるチームのコミュニケーション	3	3		≪講義≫： 記録の意義、目的、記載方法について
合計時間	6	6		

使用する機器・備品等	㈱介護労働安定センター発行 「介護職員初任者研修テキスト　第２分冊　制度の理解 　第５章　介護におけるコミュニケーション技術

シラバス

指定番号：東播（加健）第１３０１－１３号
名　　称：清華苑の介護職員初任者研修

科目番号	６　老化の理解（６時間）			
指導目標	加齢・老化に伴う心身の変化や疾病について、生理的な側面から理解することの重要性に気づき、自らが継続的に学習すべき事項を理解させる。 高齢者などの生活上の留意点を理解させる。			
項目番号	時間数	うち通学	うち通信	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①老化に伴うこころとからだの変化と日常	3	3		≪講義≫： 加齢・老化に伴う生理的な変化や心身の変化・特徴、社会面、身体面、精神面、知的能力面などの変化に着目した心理的特徴
②高齢者と健康	3	3		≪講義≫： 高齢者に多い疾病の種類とその症状、特徴、治療・生活上の留意点及び高齢者の疾病による症状や訴えについて理解する
合計時間	6	6		

使用する機器・備品等	㈱介護労働安定センター発行 「介護職員初任者研修テキスト　第３分冊　老化・認知症・障害の理解」 第６章　老化の理解

シラバス

指定番号：東播（加健）第１３０１－１３号
名　　称：清華苑の介護職員初任者研修

科目番号	７　認知症の理解（６時間）			
指導目標	介護において認知症を理解することの必要性に気づき、認知症の利用者を介護する時の判断の基準となる原則を理解させる。認知症のケアの理念・BPSD を理解させる。			
項目番号	時間数	うち通学	うち通信	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①認知症を取り巻く状況	2	2		≪講義≫： 認知症ケアの理念や利用者中心というケアの考え方
②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	1	1		≪講義≫： 健康的な高齢者の「物忘れ」と、認知症による記憶障害の違い認知症の中核症状と行動・心理症状（ＢＰＳＤ）等の基本的特性及びそれに影響する要因認知症の心理・行動のポイント、認知症の利用者への対応、同様に若年性認知症の特徴について
③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	1	1		≪講義≫： 認知症の利用者の心身の重要性と留意点、廃用症候群予防、認知症の利用者の生活環境の意義やあり方
④家族への支援	2	2		≪講義≫： 家族の気持ちや家族が受けやすいストレスについて
合計時間	6	6		

使用する機器・備品等	㈱介護労働安定センター発行 「介護職員初任者研修テキスト　第３分冊　老化・認知症・障害の理解」 第７章　認知症の理解

シラバス

指定番号：東播（加健）第１３０１－１３号
名　　称：清華苑の介護職員初任者研修

科目番号	８　障害の理解（３時間）			
指導目標	障がいの概念とＩＣＦ、障がい者福祉の基本的考え方について理解し、介護における基本的な考え方について理解させる。 家族への障害の理解、需要支援、介護負担軽減について学習する			
項目番号	時間数	うち通学	うち通信	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①障害の基礎的理解	３	３		≪講義≫： 障害の概念とＩＣＦ、各障害の内容、特徴及び障害に応じた社会支援の考え方、ノーマライゼーションの理解
②障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識				≪講義≫： 障害の医学的側面、各障害の特徴や支援の考え方 各障害（身体障害、知的障害、精神障害、その他の心身の機能障害）について学習する
③家族の心理、かかわり支援の理解				≪講義≫： 家族への支援　（障害の理解・受容支援・介護負担の軽減）を学ぶ障害の受容のプロセスと基本的な介護の考え方
合計時間	３	３		

使用する機器・備品等	㈱介護労働安定センター発行 「介護職員初任者研修テキスト　第３分冊　老化・認知症・障害の理解」 第８章　障がいの理解

シラバス

指定番号：東播（加健）第１３０１－１３号
名　　称：清華苑の介護職員初任者研修

科目番号	９　こころとからだのしくみと生活支援技術（８２時間）			
指導目標	介護技術の根拠となる人体の構造や機能に関する知識を習得し、安全な介護サービスの提供方法等を理解し、基礎的な一部または全介助等の介護が実施できるようになる。 尊厳を保持し、その人の自立及び自律を尊重し、持てる力を発揮してもらいながらその人の在宅・地域等での生活を支える介護技術や知識を習得させる。			
項目番号	時間数	うち通学	うち通信	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①介護の基本的な考え方	3	3		≪講義≫： 理論に基づく介護（ＩＣＦの視点に基づく生活支援、我流介護の排除）、法的根拠に基づく介護
②介護に関するこころのしくみの基礎的理解	3	3		≪講義≫： 人の記憶の構造や意欲についての理解と、適切な支援
③介護に関するからだのしくみの基礎的理解	6	6		≪講義≫： からだのしくみ、人体の構造やボディメカニクス
④生活と家事	3	3		≪講義≫： 家事と生活の理解、家事援助の基本的知識について
⑤快適な居住環境整備と介護	6	6		≪講義≫： 快適な居住環境に関する基礎知識、家庭内での事故、バリアフリー 福祉用具に関する留意点と支援方法
⑥整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3	3		≪講義≫： 整容の意義、基礎知識、支援技術についての講義
⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3	3		≪講義≫： 移動・移乗に関する基礎知識・体の仕組み・用具と活用方法 ≪演習≫： さまざまな移乗・体位交換・車いす・杖歩行
⑧食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	9	9		≪講義≫： 食事の意味や環境整備、食事関連の用具の活用方法 ≪演習≫： 食事介助の実技演習にて理解を深める

⑨入浴、生活保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	9	9		≪講義≫： 入浴や清潔保持の意味や環境整備、用具と活用方法 ≪演習≫： 全身清拭や部分浴や入浴介助の実技演習にて理解を深める
⑩排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	9	9		≪講義≫： 排泄の基本知識、環境整備と用具活用方法、介助方法 ≪演習≫： おむつ・トイレ介助・尿器、差し込み便器 演習にて排泄の介助の理解
⑪睡眠に関したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3	3		≪講義≫： 睡眠や安眠の環境整備方法、福祉用具活用方法、
⑫死にゆく人に関したこころとからだのしくみと終末期介護	3	3		≪講義≫： 終末期ケアの考え方、対応のしかた・留意点、本人・家族への説明と了解、介護職の役割や他の職種との連携（ボランティアを含む）について理解も深める
⑬介護課程の基礎的理解	8	8		≪講義≫： 介護課程の目的や意義を理解する ≪演習≫： 個別援助計画の作成、チームアプローチの仕方を学ぶ
⑭総合生活支援技術演習	8	8		≪講義≫： 事例を元に、一連の生活支援を提供する流れを理解する ≪演習≫： 事例に基づき討議をし、実技演習にて理解を深める
合計時間	6	6		

使用する機器・備品等	㈱介護労働安定センター発行 「介護職員初任者研修テキスト　第４分冊　技術と実践」 　第９章　こころとからだのしくみと生活支援技術 ・ベッド・ポータブルトイレ・おむつ・尿とりパッド・おむつカバー・介護用肌着・シーツ・介護用ねまき・体位変換器・食事用エプロン・車椅子・吸い飲み器・うがい受け・血圧計・体温計・スロープ・小袋おかし・歩行器・ゼリーまたはプリン・ストロー付きジュース　・杖　・シャワーチェア・シャワーキャリー・すべりどめマット・清拭剤・清拭布・タオル・消毒剤・ゴム手袋・バケツ

シラバス

指定番号：東播（加健）第１３０１－１３号
名　　称：清華苑の介護職員初任者研修

科目番号	１０　振り返り（４時間）			
指導目標	研修全体を振り返り、本研修を通じて学んだことについて再確認を行うとともに、終業後も継続して学習・研鑽する姿勢の形成、学習課題の認識を図る。			
項目番号	時間数	うち通学	うち通信	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等
①振り返り	2	2		≪講義≫： 業務における基本的態度の視点を持って介護を行うこと、利用者の生活を支援する根拠に基づく介護の要点について再確認
②就業への備えと研修終了後における継続的な研修	2	2		≪講義≫： 働く現場における継続的学習等を行う
合計時間	4	4		

使用する機器・備品等	㈱介護労働安定センター発行 「介護職員初任者研修テキスト　第１分冊　理念と基本」 「介護職員初任者研修テキスト　第２分冊　制度の理解」 「介護職員初任者研修テキスト　第４分冊　技術と実践」 「介護職員初任者研修テキスト　第３分冊　老化・認知症・障害の理解」